

## 次世代の教育を提案する先進的な研究

### 文科省「スーパーグローバルハイスクール (SGH)」

「平野メソッド」(課題解決型学習の指導法・教材・評価法)の研究開発・普及

- ・学校現場が広く活用できるノウハウの冊子化と提供
- ・大教大教員との協働



### 文科省「即興型英語ディベート」調査研究校

2年英語授業で実施(年間14回)(大学・企業と協働)

- ・大教大学生の現地研修の場

**[成果]**  
生徒のコミュニケーションへの自信「時事問題を英語で話すことができる」3.5倍に増加



高等学校における多様な学習成果の評価手法に関する調査研究事業として実施

## 「起点」となる事例に取り組むモデル校として

### 教員研修の拠点

全国の教員対象、課題解決型学習の指導法・評価法研修会

- ・ネットワークの構築
- ・現場で使える指導法と教材の開発・提供
- ・大教大教員との協働



### 入試改革

SGHの取組への意欲・適性を総合評価(面接+小論文など) H28年度～

### 中高生の研究発表の拠点

地域中・高校生の研究と交流の場(本校での研究発表会)

### 教員の働き方改革

「校務引継ぎテンプレート」「SGHカレンダー」「アクティブラーニングカレンダー」の作成・掲示

**[成果]**情報の可視化、校務効率化

## 地域、大学をはじめとする多様な連携

### グローバル・リーダーの育成

#### ◎グローバル人材評価法(GPAT)の開発

課題解決力、コミュニケーション力等の評価方法を大教大アセスメントグループと共同開発。他校への普及を目指す

#### ◎海外NPO等との連携

生徒がカンボジアの3つのNPOで活動。「課題研究」の成果を現地で普及

**[成果]**  
生徒が提案した医療啓発活動が現地で採用



#### ◎海外協定校との連携

バンコクでタイの高校生と交流 双方の社会課題を議論(2年全員)

研修旅行で訪れた トリアムウドムスクサ高校



#### ◎行政との連携

「財政教育プログラム」

課題研究を深める授業の共同開発

社会改善に向けた生徒のアクションプランを指導する財務省職員



「企業家による授業」

大阪府でのパイロット校(府商工労働部と連携)

「市危機管理室・区役所との連携」  
生徒による「地域防災プラン」や「地域活性化プラン」の提案

#### ◎大教大留学生交流

大教大の海外留学生との交流

**[成果]**  
双方の多文化理解力、プレゼンテーション力が向上

留学生とのグループワーク



#### ◎企業との連携

グローバル企業のCSRを学習 国際貢献に関する学習への在阪企業の指導協力

サラヤ(株)のボルネオ保全トラストを視察する生徒



#### ◎高大連携

大教大が進める「SGH甲子園」「大学入学者選抜改革推進委託事業」に参画

**[成果]**  
SGH甲子園に5チーム出場



#### ◎高大連携

「大阪大学セミナー」  
大阪大学の授業を2年(希望者)が受講。校内で単位認定

**[成果]** 海外への留学希望者の急増 グローバルな社会課題への問題意識高揚

## “チーム平野”としての取り組み

### 附属平野地区共同研究協議会

#### ◎幼・小・中・高・特支による共同研究(H22年度～)

～生涯発達の視点に基づく校種間連携型一貫教育～

- ・第4期(H30年度から)の研究テーマ「主体性を育む発達評価指標」
- 大教大の支援・指導・協働



#### ◎五校園連携型教育実習の実施

平野地区異校種での体験実習プログラム

### 附属平野五校園連合会(「五校連」)各後援会の連合組織

#### ◎五校園相互連携と発展に寄与

- ・「平野標準(各後援会運営の“標準”)」の設定  
→組織の適正な運営  
→運営に要する経費等の適正な取扱
- ・五校園財政の検討
- ・地域との連携



## 地域連携

- ・防災教育・防災活動の地域コミュニティへの普及(五校園・五校連共催) 後援会員+中・高生による運営、小・幼・特支の子どもたち、地域住民の参加(地域自治会・行政と連携)

NPOプラス・アーツ「イザ!カエルキャラバン」

#### ◎平野五校園地域連絡協議会

- 地域のニーズを今後の五校園の方向性に生かす
- 地域自治会・団体・行政・企業等と連携 ●地域教育界に貢献

